

Tokuyama College		Year	2022		Course Title	Basic English W	
Course Information							
Course Code		0013		Course Category		General / Compulsory	
Class Format		Lecture		Credits		School Credit: 1	
Department		Department of Computer Science and Electronic Engineering		Student Grade		1st	
Term		First Semester		Classes per Week		2	
Textbook and/or Teaching Materials		「CORPUS CROWN English Grammar 27 Lessons」 「Workbook for CORPUS CROWN English Grammar 27 Lessons」					
Instructor		Atarashi Miho,Kuramashi Yasuhiro					
Course Objectives							
1. たくさんの演習を通して、中学英文法を復習しながら、高校英文法の理解へ発展させる。 2. 新出語句や表現を習得し、ライティング、スピーキングにおいて、活用できるようになる。							
Rubric							
		理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安	
評価項目1		新出語句・表現を覚え、スピーキングやライティングで適切に使用できる		新出語句・表現を覚え、スピーキングやライティングでかなり使用できる		新出語句・表現を十分に覚えることができず、スピーキングやライティングで適切に使うことができない	
評価項目2		講義や演習を通じ、英文法の基本的仕組みを十分かつ正確に理解し、適切に活用することができる		講義や演習を通じ、英文法の基本的仕組みを理解し、かなり活用できる		講義や文法演習を経ても、英文法の基本的しくみが十分理解できず、活用することができない	
Assigned Department Objectives							
到達目標 A 2							
Teaching Method							
Outline		講義（演習）を通して基礎的・基本的な英文法力と英語表現力を身につける。					
Style		「CORPUS CROWN English Grammar 27 Lessons」を使用し、英語コミュニケーション力養成に必要な文法項目を体系的にマスターする。 ・毎週復習としてWorkbookを家庭学習として取り組み、授業内で解説する。ワーク提出は評価として最終成績に反映する。 ・授業では、テキストを使って文法項目を説明し、そのあと、演習問題をどんどん解いて重要事項の定着を図る。 ・必要に応じて小テストを課す。 講義であるとともに演習であるので積極的に臨むことが必要。					
Notice		90分授業を週1回、前期のみ開講する。 1回の授業に対して家庭学習は1時間程度を目処とし、学習した単元のワークを宿題としてやってくる。 授業では演習形式で発問し、回答を求める。授業への参加姿勢(Participation)は日常の授業への取り組み評価として最終成績に反映される。（より具体的に言うと、小テスト未提出、授業中の私語、居眠り、忘れ物、予習の不徹底、携帯電話の使用などは厳禁であり、減点の対象となって単位取得に影響を及ぼす。）					
Characteristics of Class / Division in Learning							
☐ Active Learning		☐ Aided by ICT		☐ Applicable to Remote Class		☐ Instructor Professionally Experienced	
Course Plan							
			Theme		Goals		
1st Semester	1st Quarter	1st	イントロダクション Lesson 1 文の種類		・授業の進め方、シラバスについての説明 ・学習した文法事項（文の種類を使い分け）を用いて、話したり書いたりできる。		
		2nd	Lesson 2 動詞と文型（1） Lesson 3 動詞と文型（2）		学習した文法事項（5文型の構造）を用いて、話したり書いたりできる。		
		3rd	Lesson 4 時制（1） Lesson 5 時制（2）		学習した文法事項（時制の使い分け）を用いて、話したり書いたりできる。		
		4th	Lesson 6 時制（3） Lesson 7 時制（4）		学習した文法事項（完了形の使い方）を用いて、話したり書いたりできる。		
		5th	Lesson 8 助動詞（1） Lesson 9 助動詞（2）		学習した文法事項（助動詞の用法）を用いて、話したり書いたりできる。		
		6th	Lesson 10 助動詞（3）		学習した文法事項（助動詞の応用）を用いて、話したり書いたりできる。		
		7th	Lesson 11 態（1） Lesson 12 態（2）		学習した文法事項（受動態の用法）を用いて、話したり書いたりできる。		
		8th	中間試験		学習内容に沿った設問に解答できる		
	2nd Quarter	9th	答案返却		間違えたところを確認し、間違いである理由を理解する		
		10th	Lesson 13 不定詞（1） Lesson 14 不定詞（2）		学習した文法事項（不定詞の用法）を用いて、話したり書いたりできる。		
		11th	Lesson 16 動名詞（1） Lesson 17 動名詞（2）		学習した文法事項（動名詞の用法）を用いて、話したり書いたりできる。		
		12th	Lesson 18 分詞（1） Lesson 19 分詞（2）		学習した文法事項（分詞の使い分け）を用いて、話したり書いたりできる。		
		13th	Lesson 20 比較（1） Lesson 21 比較（2）		学習した文法事項（様々な比較の表現）を用いて、話したり書いたりできる。		
		14th	Lesson 22 関係詞（1） Lesson 23 関係詞（2）		学習した文法事項（関係詞の使い分け）を用いて、話したり書いたりできる。		
		15th	期末試験		学習内容に沿った設問に解答できる		

		16th	答案返却	間違えたところを確認し、間違いである理由を理解する
Evaluation Method and Weight (%)				
	試験	課題（Workbook）	授業へのParticipation	Total
Subtotal	80	10	10	100
基礎的能力	80	10	10	100
専門的能力	0	0	0	0
分野横断的能力	0	0	0	0